

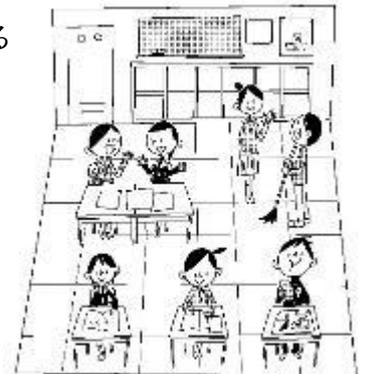
# 第2学年通信 「青」

令和3年4月23日（金）発行  
多摩市立聖ヶ丘中学校  
第2学年  
第4号

## 上手な人間関係構築の方法とは？ ～道徳の授業より～

今週月曜日に、道徳の授業で「丸ごと好きです」という教材から、「上手な人付き合いの方法」について議論しました。人生をより豊かに、より楽しく生きるためには、人と上手に付き合っていくことが必要となってくるでしょう。どの意見もうなずける深いものばかりです。今回の授業をきっかけに、「よりよく生きる術」を学んでください。

- 親しき仲にも礼儀あり
- 謝るべきところは素直に謝る
- 広い心を持つ
- 相手の良いところを真似する
- 心に余裕を持つ
- 言葉を選んで話す
- 自分がしてほしいことは人にもしない
- 人を多面的に見る（一方向からだけで見ようとしない）
- 人の頑張っているところを見つけ尊敬する。
- 笑顔を大切にする
- 自分も相手も過ごしやすい距離を保つ
- 譲り合いの精神
- 相手のことに興味を持ち、知ろうとする
- 素の自分を好きになってもらう
- 相手の考えていることに思いをはせる
- 余計な口出しをしない
- 相手が嫌がることはしない
- 共通点を見いだす
- 自分を偽らない



～授業を終えて考えたこと～

○人にはそれぞれ良い面や悪い面もあるけれど、それをすべてひっくるめて付き合っていくからこそ面白いのかなと思った。すべて受け入れることができ、真の友達と言えるのかなと思いました。

○人間関係は難しいけど、人は一人では生きてはいけないから、自分なりに人との上手な関わり方を知ることが大切なことだと思う。完璧な人はいないから、良い部分も苦手な部分もひっくるめて好きになれる人に出会うことができたら良いかなと思った。結局は自分の心の持ちようなのかもしれない。

○相手の良いところが見つけられればその人のことも自然と好きになれると思う。それでもその人のことを好きになれないならば、その人が不快にならない程度の距離を保てば両方とも嫌な気持ちにならないと思う。

○「まるごと」好きにはならなくても、「半分」くらい好きになれれば付き合いやすいのかなと思った。

○人との関わり方はその人次第だけど、うまくみんなと付き合えたらいいかなと思いました。

○人に合わせる人が多くて驚いた。合わせるだけでは結構きついと思うから、他の方法を使った方が良いと思う。

道徳科の時間に大切にしてもらいたいこと…（「特別の教科 道徳」担当：三浦より）



3月に実施した道徳科のアンケートの結果によると、「道徳科の時間を『好き』『ためになる』と思っていますか」という質問に「はい」「どちらかというとはい」と回答した生徒は学年のほぼ全員でした。驚きました！嬉しかったです。

今後も自分の意見を積極的に発信していきましょう。クラスメイトの意見や先生の話、教材の内容から学び、物事を広い視野から多面的・多角的に考えられるようになってほしいです。自分を見つめ、これからの自分の生き方について考える時間にしていきましょう！

【来週の活動予定】～先の見通しを持って生活しよう～

日付	1	2	3	4	5	6	備考	給食
4/26 (月)	授	授	授	授	授	道		○
27日 (火)	学	授	授	授	授	授	議案書討議	○
28日 (水)	授	授	授	授	聖		保護者会	○
29日 (木)	昭和の日							○
30日 (金)	授	授	授	授	授	授	中央委員会	○

二年生になつての抱負作文 紹介 ～その2～

「2年生になつて」 2年1組 大部 泰誠

僕が2年生になつて感じたことは、人の温かさです。なぜそう思ったかという、クラス替えを行つたとき、まだ全然慣れていないのに優しく接してくれたからです。まだ皆は緊張しているにもかかわらず、皆が皆に優しくできるということは、すごく素晴らしいことだと思いました。だから、自分も皆のことをリスペクトして優しくしていきたいと思いました。

あと、もう一つ感じたことがあつて、1組は協力もしっかりとできて、なおかつ静かなので、すごく良いクラス環境だなどと思いました。最初の段階では、自分も含めてすごくうるさいクラスになるのかなどヒヤヒヤしていた部分もあつたのですが、授業を始めてそんなにしゃべらなくても自分も自然と話しなくなつていて、なんだかうれしくなりました。「このクラスになつたらちゃんと授業を受けられる！」と思つて真面目に授業を受けています。そして、クラス全員が一致団結してそのまま体育祭も勝ちたいです。

